

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

平成16年第31週 平成16年7月26日(月)～平成16年8月1日(日)

平成16年第7月 平成16年7月1日(木)～平成16年7月31日(土)

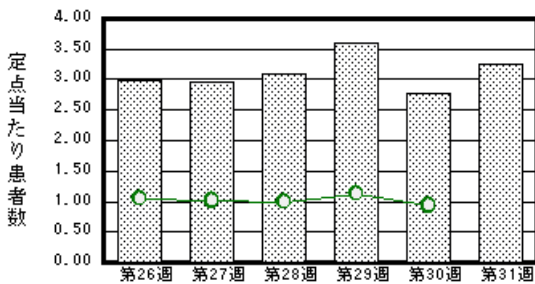
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

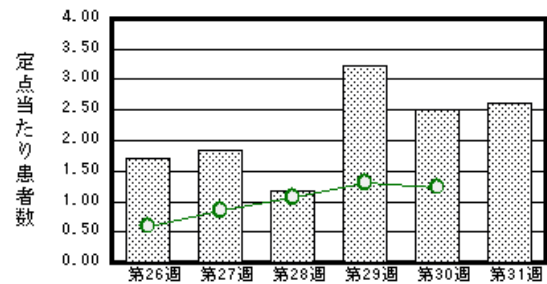
## 注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 流行性耳下腺炎(75名) 手足口病(60名) 感染性胃腸炎(35名)  
突発性発疹(33名) ヘルパンギーナ(29名)
- 【流行性耳下腺炎】患者報告数が増加しました(64名 75名)。特に唐津保健所管内では前週に引き続き多く報告されています(47名)。
- 【風しん】佐賀県内で2名の患者報告がありました。免疫のない女性が妊娠初期に風しんに感染すると、出生児に先天性風しん症候群を発生することがあります。免疫のない方は男女とも予防接種を受けましょう(詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。  
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/fuusinn/fuusinn.html>)
- 【腸管出血性大腸菌感染症】杵藤保健所管内で1名(O157)の届出がありました。全国でも報告数が増加していません。

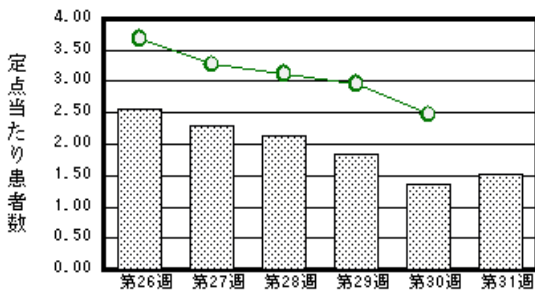
流行性耳下腺炎



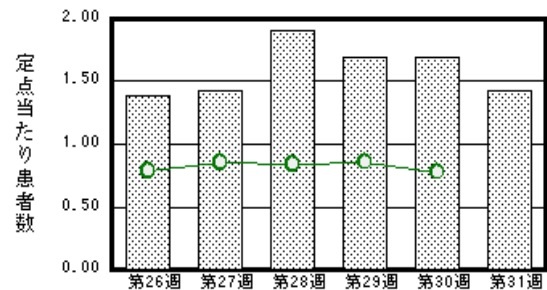
手足口病



感染性胃腸炎



突発性発疹



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp>

## 全国版感染症週報 (DWR) 2004年第29週号 (7月12日～7月18日) 要点

・ 発生動向総覧	<第29週> ヘルパンギーナ - 定点当たり報告数は第26週を除き、第20週から増加し続けている / その他最新動向<6月> 性感染症 薬剤耐性菌感染症 結核について
・ 注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 2004年第29週の報告数は203例で、1週間の報告数としては本年では最も多い
・ 病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2004年 / 咽頭結膜熱患者から分離されているアデノウイルス2004年 / 無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2004年
・ 速報	日本のAIDS患者 HIV感染者の状況 (平成16年3月29日～6月27日) エイズ動向委員会委員長コメント(要旨)
・ 海外感染症情報	<該当記事はありません>
・ 感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。<http://www.idsc.nih.go.jp>

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

## 全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症 (O157) (三類感染症)	
患者 (住所地)	10歳代男性 (武雄市)	
無症状病原体保有者	0名	
感染原因・感染経路	不明	
平成16年届出累計	7件15名 (今週1件1名)	
平成15年	同 期	11件25名
	届出累計	25件42名

## 佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成16年第31週

平成16年7月26日 (月) ~ 平成16年8月1日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第30週)	
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)								17 0.00	
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								28	
	咽頭結膜熱	3 0.38	2 0.67			1 0.20	6 0.26	8 0.35	3289 1.08	
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	10 1.25	3 1.00	3 0.75		4 0.80	20 0.87	15 0.65	2238 0.73	
	感染性胃腸炎	7 0.88	15 5.00	1 0.25		12 2.40	35 1.52	31 1.35	7529 2.47	
	水痘	2 0.25	3 1.00	5 1.25	1 0.33	6 1.20	17 0.74	21 0.91	2295 0.75	
	手足口病	11 1.38	35 11.67	5 1.25	3 1.00	6 1.20	60 2.61	58 2.52	3787 1.24	
	伝染性紅斑	2 0.25				4 1.33	1 0.20	7 0.30	1 0.04	881 0.29
	突発性発しん	11 1.38	3 1.00	11 2.75	2 0.67	6 1.20	33 1.43	39 1.70	2367 0.78	
	百日咳								45 0.01	
	風しん					2 0.40	2 0.09		36 0.01	
	ヘルパンギーナ	14 1.75	6 2.00			3 1.00	6 1.20	29 1.26	40 1.74	9132 3.00
	麻しん (成人 麻しんを除く)									23 0.01
流行性耳下腺炎	13 1.63	11 3.67	47 11.75	1 0.33	3 0.60	75 3.26	64 2.78	2872 0.94		
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								10 0.02	
	流行性角結膜炎								611 0.96	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								8 0.02	
	無菌性髄膜炎		2 2.00				2 0.33		56 0.12	
	マイコプラズマ肺炎		1 1.00	5 5.00			6 1.00	1 0.17	103 0.22	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								4 0.01	
	成人麻しん								1 0.00	

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は29週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成16年第31週 平成16年7月26日(月)~平成16年8月1日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん
6ヶ月未満		6ヶ月未満								1						6ヶ月未満							
12ヶ月未満		12ヶ月未満				2			4	23		1	2			12ヶ月未満							
1歳		1歳		1	1	5	3	29		9			6		5	1歳					1		
2歳		2歳				2	5	9					6		6	2歳					1		
3歳		3歳		1	4	6	4	13	1				10		10	3歳					1		
4歳		4歳		2	3	4	2	4	1				4		9	4歳							
5歳		5歳		1	5	3	2	2	1			1	1		9	5歳					1		
6歳		6歳			1	4	1								17	6歳				1			
7歳		7歳		1	2										9	7歳				1			
8歳		8歳			3	1									5	8歳							
9歳		9歳						1							2	9歳							
10歳~14歳		10歳~14歳			1	4		1							3	10歳~14歳					1		
15歳~19歳		15歳~19歳				1										15歳~19歳							
20歳~29歳		20歳以上				3		1								20歳~29歳							
30歳~39歳																30歳~39歳					1		
40歳~49歳																40歳~49歳							
50歳~59歳																50歳~59歳							
60歳~69歳																60歳~69歳							
70歳~79歳																70歳以上							
80歳以上																							
合計		合計		6	20	35	17	60	7	33		2	29		75	合計				2	6		
前期計		前期計		8	15	31	21	58	1	39			40		64	前期計					1		
当期間/前	***	当期間/前	***	0.75	1.33	1.13	0.81	1.03	7	0.85	***	***	0.72	***	1.17	当期間/前	***	***	***	***	6	***	***
増減数		増減数		-2	5	4	-4	2	6	-6		2	-11		11	増減数				2	5		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき



佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症月報分)

平成16年7月

[患者数 :人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
佐賀中部	3	12			6		1	7		19	7	2	/				42
鳥栖	1	4						7		11		1					
唐津	1		1								1	1					
伊万里	1	2						1		3		1					
杵藤	1		1								1	1					
合計	7	18	2		6		1	15		33	9	6					
前期計		15	13	3	8			10	6	28	27		32	11			43
当期間/前期		1.2	0.15		0.75	***	***	1.5		1.18	0.33		0.94	1.09	***		0.98
増減数		3	-11	-3	-2		1	5	-6	5	-18		-2	1			-1

[定点当たり患者数 :人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
佐賀中部	3	4			2		0.33	2.33		6.33	2.33	2	/				7
鳥栖	1	4						7		11		1					
唐津	1		1								1	1					
伊万里	1	2						1		3		1					
杵藤	1		1								1	1					
合計	7	2.57	0.29		0.86		0.14	2.14		4.71	1.29	6					
全国前月	916	1.53	2.15	0.36	0.58	0.37	0.29	1.24	0.3	3.5	3.32	464	3.93	1.34	0.12		5.39

[年齢階層別患者数 :人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1			1
1歳～4歳													4	6		10
5歳～9歳																
10歳～14歳																
15歳～19歳		3	1		1		1	3		6	3		1			1
20歳～24歳		4			2			3		7	2		1			1
25歳～29歳		3			1			3		6	1					
30歳～34歳					1			2		2	1					
35歳～39歳		2	1		1			4		6	2					
40歳～44歳		5								5				1		1
45歳～49歳													1			1
50歳～54歳		1								1			1			1
55歳～59歳													1	1		2
60歳～64歳													2	1		3
65歳～69歳														1		1
70歳以上													18	2		20
合計		18	2		6		1	15		33	9		30	12		42
前期計		15	13	3	8			10	6	28	27		32	11		43
当期間/前期		1.2	0.15		0.75	***	***	1.5		1.18	0.33		0.94	1.09	***	0.98
増減数		3	-11	-3	-2		1	5	-6	5	-18		-2	1		-1

\*\*\*は前期計が"0"のとき